

## 臨床検査ガイドブック第6版の取り扱いについて

長崎大学病院臨床研究センターでは、「院内検査値の正常範囲」は、当院検査部より最新の「臨床検査ガイドブック」のデータを入手し、治験実施のための検査値正常範囲として利用するとともに、当センターHPにて常に最新版を公開できるようにしている。

平成23年4月、検査部より「臨床検査ガイドブック 第6版(2011年3月)」(以下、「第6版 Ver.1」とする)を電子媒体にてデータ入手し、検査値等を抜粋しHPへ掲載を行った。その際、検査部より、今後、冊子作成は行わない旨の報告を受け、「第6版 Ver.1」の「第6版 改訂にあたって(2011年3月)」および「6版ガイドブックの変更点」より版数の改訂を確認した。

平成24年6月、検査部は「臨床検査ガイドブック 第6版(平成24年4月)」(以下、「第6版 Ver.2」とする)を新たに作成し、冊子として発行した。検査部によると、版数が同じである理由は、「第6版 Ver.1」から「第6版 ver.2」への改訂は大幅な内容変更ではないためとのことであった。

「第6版 Ver.1」から「第6版 Ver.2」への変更点は、「6版ガイドブックの変更点」の相違より確認可能であるため、別途、当センターにて「第6版 Ver.1」および「第6版 Ver.2」への変更点を作成した。

上記の理由により、「臨床検査ガイドブック 第6版」は、「第6版 Ver.1」と「第6版 Ver.2」を分けて取り扱うこととする。

平成25年 / 月 4 日

上記相違ありません。

長崎大学病院 検査部長

柳原克紀

